

廿四日須田社長ヲ訪問シタル井上外四名、交渉委員ハ社長  
ヨリ本問題全部會社ニ任セラルルヲ以テ會社ニ対シテ交渉セ  
ルナルト回答ヲ得テ却度シ但令事務計ニ於テ善後策ヲ  
講ジシムルニ於テ要領ヲ得テ大部分散會ニ儘ニ 幹部負  
担多シク多シク疑ヲ起セリ

要ハ組合員ニテ解ニ雇セラルル者ハ勿論一般職工ヲモ 初誘ニ  
則テ同業若キハ急業ニ為サレテ目的ヲ達スル外セトノ計畫ヲ  
樹クニ之ガ宣傳方法トシテ一般職工ノ出勤時百ヲ擁ニ撥文  
配布、此議ヲ為シタル模様ナリ

一面事務計ニ該雇ナル解ニ職工約六七十名ハ午後五時頃  
ヨリ會社附近ニ散在シ退場強ニ之ヲ事務計ニ去ル者  
方ヲ初誘深要ニ取締ル言方、注意ヲシテ之ヲ去ルモノアリ

二十四日午前十時交渉委員多休健一外四名ハ會社ニ本職ニ  
重複シテ今見テ求メタルモ不在、多休健部長白鳥  
師造、船部長山口主事代ヲ接見シタルガ交渉要領別記  
ニ通リニテ委員等ハ一時寫シテ退場但令事務計ニ引  
揚ケ同計ニ待ニテタル約七十名、該首職工及幹部等ニ  
右類未ヲ報告シテ之井上平吉外四名ノ交渉委員ヲ選  
定セリ而シテ是等ノ特委員ハ東京ハ在任、須田社長  
ヲ訪フ、午後五時退場ナリ

一般職工ノ就業状態ハ職工總數四二四名中今日出勤數  
三八三名アリ平素ノ缺勤者一割五分ニ比、婦女該ヲ示シ  
其化ニ急業急業分ナリ